

## 日本老年看護学会理事長ごあいさつ

理事長 太田 喜久子

桜が満開の頃となりました。会員の皆さまにおかれましては、平素より日本老年看護学会にご協力いただき、ありがとうございます。

昨年の総会以降、新設いたしました生涯学習支援委員会や災害支援検討委員会の事業が本格的に始まっております。また、地域ネットワークづくりの検討やメールマガジン(以下、メルマガ)による学会ニュースの速報化などについても取り組んでいるところでございます。本学会では昨年、役員選挙を行いましたので、本年6月の総会より、役員が交代となります。学会活動がスムーズに継続でき、かつ、発展させていかなければなりません。皆さまの本学会へのますますのご協力、ご支援を賜りたく、どうぞよろしくお願いいたします。

なお、今回の学会ニュースにつきましては、メルマガが届いていない会員の方のために、メルマガ第2号(2013年1月18日配信)、メルマガ第3号(2013年2月18日配信)を再掲して学会活動をお伝えするとともに、事務局からのお知らせをいたします。

## 日本老年看護学会メールマガジン 第2号

2013/1/18

本学会では2~3か月ごとにメールマガジンを配信し、理事会・各委員会からのお知らせ、および老年看護の実践・研究・教育に必要と思われる情報をお届けいたします。

### <理事会・各委員会からのお知らせ>

- ◆役員選挙について(ご報告):平成25年度から平成27年度の役員が選出されました。今回の役員選挙は初めてのインターネット選挙でした。投票率は評議員選挙が31.8%、理事・監事選挙が88.1%でした。
- ◆学会誌投稿締切について、第18巻1号の投稿締切は4月30日です。
- ◆研究・教育活動推進委員会主催ワークショップについて、第18回学術集会時の6月5日に「厚生労働省科学研究費への挑戦」と題してワークショップを開

催いたします(学術集会会場にて開催)。

- ◆生涯学習支援委員会主催 生涯支援研修モデル事業について、平成24年度モデル事業として研修会を開催します。

①関東会場 2013年3月9日(土)14:00~17:00  
/東京医科歯科大学湯島キャンパス \*終了

②関西会場 2013年3月23日(土)14:00~17:00  
/佛教大学二条キャンパス \*終了

\*テーマ、お申込み方法等は、学会ホームページよりご確認ください(<http://www.rounenkango.com/>)。

- ◆東日本大震災支援に関して、東日本大震災中央子ども支援センター 福島窓口のサイト開設のお知らせが届いております(<http://ccscd.beans-fukushima.or.jp/>)。

- ◆日本学術会議「若手アカデミー委員会」との連携について、日本学術会議では若手研究者の支援に関わり、研究者間のネットワークをつくらうとしています。詳細は関連ホームページをご覧ください。

<http://www.youngacademy-japan.org> (若手アカデミー委員会専用サイト)

<http://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/wakateacademy/index.html> (日本学術会議内サイト)

本学会でも、若手研究者の方が多く会員となっております。そこで、このネットワークに参加して連携をとることとし、理事会で推薦された河野あゆみ評議員(大阪市立大学)、綿貫成明会員(国立看護大学校)に、老年看護学の若手研究者の意見をとりあげ学術会議へ発信、またさまざまな分野の研究者の状況について情報を得るための窓口となっていただきました。今後、メールマガジンや学会誌等を通じて、会員の皆さまに活動をお知らせしていく予定です。

### <各種情報提供>

- ◆一般社団法人 日本医療安全調査機構からの「医療安全情報」「診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業」で評価が終了した事例において、特に医療の現場に情報提供すべき内容を含んだ重要な事例「警鐘事例」の紹介がありました。

([http://www.medsafe.jp/activ\\_alarm.html](http://www.medsafe.jp/activ_alarm.html))

- ◆国際老年精神医学会(IPA)学術集会(韓国,ソウル市)のご案内

2013年10月1日~4日に開催されます。

詳細については、ホームページよりご確認ください  
(<http://www.ipa2013.com/>).

## 日本老年看護学会メールマガジン 第3号

2013/2/18

会員の皆さまにはおかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平成24年度第5回理事会の速報と日本学術会議等からのお知らせなどを配信します。

### <理事会・各委員会からのお知らせ>

- ◆生涯学習支援委員会主催 生涯支援研修モデル事業 平成24年度モデル事業として研修会参加者大募集！  
「基礎編；高齢者の理解と援助への活用」
  - ①関東会場 2013年3月9日(土)14:00～17:00  
／東京医科歯科大学湯島キャンパス ＊終了
  - ②関西会場 2013年3月23日(土)14:00～17:00  
／佛教大学二条キャンパス ＊終了

\*テーマ、お申込み方法等は、学会ホームページよりご確認ください。( <http://www.rounenkango.com/> )
- ◆現役員・新役員の任期について、現役員の任期は平成25年3月末日までですが、新役員の報告は総会で行われるため、その間は現役員が任期を延長することになりました。平成25年6月の総会で新旧役員が交代となります。
- ◆学会誌投稿締切について、第17巻2号は3月下旬に発行予定です。次号の第18巻1号の投稿締切は4月30日です。
- ◆第18回学術集会一般演題登録、交流集会登録をいただき、ありがとうございます。一般演題は150題の登録がありました。研究・教育活動推進委員会、国際交流委員会、災害支援検討委員会主催のワークショップなども企画しております。事前の参加申込をよろしくお願いいたします。  
\*参加申込方法は、学会ホームページよりご確認ください( <http://www.rounenkango.com/> )。
- ◆他研究機関・他学会等との連携、他の研究機関や高齢者に関係する他の学会から様々なご連絡が下記のとおり、事務局に入ってきております。本学会の存在がひろく知られるようになっていのだと思います。
  - ①国立精神・神経医療研究センターの呼び掛けによる「科学的根拠に基づく自殺予防総合対策推進コンソーシアム」準備会を立ち上げるにあたり、本学会にも参加要請がありました。理事会で検討し、六角僚子評議員に出席をお願いいたしました。
  - ②日本骨粗鬆症学会メディカルスタッフ認定事業小委員会委員について、本学会員の推薦依頼があり、

理事会で検討し、泉キヨ子理事を推薦しました。

- ③早期認知症学会から依頼があり、学術集会開催の後援をすることになりました。
- ④認知症医療介護推進会議に、太田喜久子理事長が参加することとなりました。

### <各種情報提供>

- ◆第13回アジア学術会議タイ会合国際シンポジウム  
日 程：2013年5月8日  
会 場：Queen Sirikit National Convention Cente(バンコク、タイ)  
主 催：タイ科学協会(Science Society of Thailand under the Patronage of His Majesty the King (SST)),タイ科学技術アカデミー(Thai Academy of Science and Technology(TAST))ほか  
その他：論文要旨(Abstract)提出期限を延長しました。  
※論文募集(Call for Papers)の詳細は、下記ホームページよりご確認ください。  
<http://www.scj.go.jp/en/sca/index.html>
- ◆国際ワークショップ(第2報)  
ELNEC-G(高齢者版) エンド・オブ・ライフケア教育プログラム  
日 時：平成25年8月3日(土)、4日(日)  
場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター  
連絡先：日本健康科学学会第29回学術大会  
大会長 野地有子  
<http://www.promed-com.jp/jshs/>
- ◆日本学術会議では、Twitterを用いた広報を始めました。アカウントは、@scj\_infoです。  
([http://twitter.com/scj\\_info](http://twitter.com/scj_info))
- ◆学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから  
<http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/text/doukousp/index.html>

## その他ご案内

- ◆財団法人東京顕微鏡院 公益事業室から顕彰制度「遠山椿吉記念 健康予防医療賞」募集のお知らせ  
予防医療の領域において、ひとびとの危険を除き、命を守るために、先駆的かつグローバルな視点で優秀な業績をあげた個人または研究グループを表彰する「遠山椿吉記念 健康予防医療賞」の募集をいたします。平成25年度の重点課題は、将来の予防医療のテーマに先見的に着手したものとします。  
対 象：日本を拠点に活動する個人の研究者または研究グループ

応募書類:所定の応募・推薦用紙, 受賞候補者略歴,  
業績一覧, 原著論文

応募期間:平成 25 年 4 月 1 日～6 月 30 日(消印有効)

副賞:賞金 100 万円. なお, 優れた業績がある 50 歳  
未満の応募者に対して本賞以外に奨励賞を設  
け(年齢は応募時点), また, 年齢に関わらず顕  
著な業績が認められる応募者に対して本賞以外  
に特別賞を設け, 顕彰する場合があります.

\*遠山椿吉賞ページ

[http://www.kenko-kenbi.or.jp/koueki/koueki-c  
hinkichi/](http://www.kenko-kenbi.or.jp/koueki/koueki-c<br/>hinkichi/)

## 事務センターからのお知らせ

### 1. 年会費納入のお願い

平成 25 年度年会費の請求書を同封いたしますの  
で, 5 月 31 日までに郵便局よりお振込いただきます  
よう, お願いいたします.

### 2. 住所変更等の届け出のお願い

ご所属, ご自宅住所等の変更につきましては, 下  
記事務センターまで, 文書 (E-mail, FAX, 郵送等)  
にてお知らせください.

☆ ☆ ☆

## ■ 日本老年看護学会メールマガジン ■

### 必ず, メールアドレスをご登録ください!!

本学会では, 前述のとおり, メールマガジンを配信し, 会員の皆さまへの情報提供を行っ  
ております. メールアドレスの登録がお済みでない方には, 登録用紙(ハガキ)を同封させて  
いただきましたので, 必要事項を記入のうえ, ご提出くださいますよう, お願いいたします.

なお, ご提出いただけない場合, 学会からの必要な情報をお届けできないことがござい  
ますので, 必ず登録用紙にてご登録くださいますよう, 何卒よろしくお願い申し上げます.

## 日本老年看護学会第18回学術集会のお知らせ

平成25年度の第18回学術集会は日本老年学会（7学会）による合同学会となります。

- 会期：2013年6月4日（火）～6日（木）\*6月4日（火）は日本老年学会合同プログラムを開催
- 会場：大阪国際会議場（〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5-3-51）
- テーマ：輝く老いを拓く老年看護学の構築
- 学術集会長：小西美智子（岐阜県立看護大学学長）

### ■ プログラム：

<6月4日（火）> 日本老年学会合同プログラム

シンポジウム1・2, 特別講演, 会長講演, 合同ポスター発表, 優秀ポスター表彰, 日本老年学会総会, 他

<6月5日（水）> 日本老年看護学会プログラム

会長講演, 特別講演, シンポジウム1, ランチョンセミナー1, ワークショップ1・2, 交流集会1～4, 一般演題発表, 懇親会

<6月6日（木）> 日本老年看護学会プログラム

教育講演1・2, シンポジウム2, ランチョンセミナー2, ワークショップ3・4, 交流集会5～11, 一般演題発表, 日本老年看護学会総会

### ■ 参加申込について：

事前参加申し込みは、2013年4月30日（火）までです。当日受付は混雑が予想されますので、事前申し込みへのご協力をよろしくお願いいたします。

<参加費>

	会 員	非会員	学生（大学院生は除く）
事前申込	10,000 円	12,000 円	5,000 円
当日申込	12,000 円	12,000 円	5,000 円

<事前参加申込方法>

下記郵便振替口座に、参加費をお振り込みください。

- ・加入者名：日本老年看護学会学術集会事務局
- ・口座番号：00100-4-734268

### 【日本老年看護学会第18回学術集会事務局】

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂4-1-1 オザワビル2F (株)ワールドプランニング内

TEL：03-5206-7431 FAX：03-5206-7757 E-mail：rounenkango@nqfm.ftbb.net

\*日本老年看護学会ホームページ <http://www.rounenkango.com>

【編集】総務（広報）担当理事：大塚真理子（埼玉県立大学）

広報補助：丸山 優，善生まり子（埼玉県立大学）

【発行】日本老年看護学会事務センター

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂4-1-1 オザワビル2F

TEL：03-5206-7431 FAX：03-5206-7757

E-mail：rounenkango@nqfm.ftbb.net URL：http://www.rounenkango.com/